

庄内地域におけるフレイル予防のための食支援について

令和6年9月3日
庄内総合支庁

※ [フレイル] 加齢により、体や心のはたらき、社会的つながりが弱くなった、健康と要介護の間の状態

1 食支援の重要性

高齢化の進行により在宅における医療と介護の需要が高まる中、介護が必要な方にとって「口から食べること」への支援（食支援）は食べる楽しみや生きる意欲につながるため重要な取組み

2 庄内地域の取組みの現状

- 庄内地域では、**全国的にも先進的かつ活発な取組み**が進行
- 多職種が連携した取組みにより**嚥下食を提供する飲食店が増加**

《庄内地域で活動する食支援団体と主な活動エリア》

北庄内食援隊	南庄内・たべるを支援し隊	鶴岡食材を使った嚥下食を考える研究会
(代表 歯科医師 大沼 寛)	(代表 言語聴覚士 田口 充)	(共同代表 延味 克土ほか2名)
酒田市、庄内町、遊佐町	鶴岡市、三川町	鶴岡市

嚥下食のお寿司
(嚥下食を考える研究会開発)



嚥下食試食会準備の様子
(北庄内食援隊の活動)



3 これまでの取組みと成果

(令和3年度)「食支援に関するアンケート調査」でニーズを把握

→ 多職種連携による食支援の重要性、食支援団体の活動周知の必要性が明らかに

(令和4年度)「在宅における食支援連携研修会」を開催 → 食支援と団体活動の理解促進

(令和5年度)
地域の食支援団体と連携し、県内で初めて食支援に関わる団体の活動を
紹介する「食支援フォーラム」を開催

4 今年度の取組み

〈目的〉

- 食支援についての理解を深め、食支援を行っている団体の活動を周知
- 多職種・多業種が連携しやすい環境づくりの推進

～「いつまでも美味しく口から食べる」を支える～

食支援フォーラム in 庄内 2024

【招待講演】
「食べる楽しみをいつまでも」
東京医科歯科大学大学院 歯学部総合研究科歯科学専攻
若化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野
教授 戸原 玄 氏

9月28日(土) 13:00～開場
13:30～開会

会場: いるり火の里 文化館 なの花ホール
(山形県東田川郡三川町横山字堤172-1)

入場無料
地域の方大歓迎!!

詳細は 昭陽や嚥下など「食べること」でお悩みの方、ぜひご参加ください!

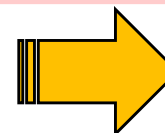
- 講演「食べる楽しみをいつまでも」
講師 戸原 玄 氏 (東京医科歯科大学大学院 教授 (歯科医師))

歯科医師として、食支援について全国的にも先進的な取組みを行っており、嚥下や咀嚼に配慮した食事を提供する飲食店等の情報を「摂食嚥下関連医療資源マップ」にまとめインターネットで公開している

- 庄内地域で活動する各食支援団体からの活動報告
- 嚥下食を調理しているプロの料理人と嚥下食体験御家族からの発表

5 今後の取組み

- 多職種・多業種連携を更に推進し全国に向け発信
- 嚥下食提供飲食店の更なる拡大



誰もが活躍し、
安心していきいきと暮らせる庄内地域へ